

## 研究概要

### 1. 研究名称 または課題名テーマ等

骨粗鬆症性椎体骨折に対する前後合併椎体置換術のケージ沈下因子の検討

### 2. 研究責任者(当院)

所属：整形外科

氏名：岩田秀平

共同研究の場合は代表機関 及び 代表者名

機関名：なし

代表名：なし

### 3. 分担研究者

所属：聖隷佐倉市民病院

氏名：小谷俊明

### 4. 研究対象者

対象は2015年から2020年の間に当院にてX-core2を用いて前後合併椎体置換術を施行した骨粗鬆症性椎体骨折の方。

### 5. 研究の必要性

骨粗鬆症性椎体骨折に対して wide foot print rectangular cage を用いた低侵襲椎体置換術は増加傾向にあるが、術後のケージ沈下の頻度と危険因子は知られていないため、本研究で明らかにする必要がある。

### 6. 研究等によって生ずる個人への影響と医学上の貢献の予測

ケージ沈下の頻度と危険因子および実臨床へ及ぼす影響を調査することで、ケージ沈下を生じないような対策を講じることができる。

### 7. 対象者、関係者等からの問合せ先(当院)

連絡先番号：043-486-1151

担当者氏名：小谷俊明

対応時間：8:30-17:00（平日）